

UmbrellaローミングクライアントとZScalerプライベートアクセスの設定

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[概要](#)

[ZPAの非互換性](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

はじめに

このドキュメントでは、ZScaler Private Access(ZPA)を使用してUmbrellaローミング(UMBRELLA)セキュリティモジュールを設定する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Umbrellaローミングセキュリティモジュールに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

概要

Cisco Umbrellaローミングセキュリティモジュール (AnyConnectまたはCisco Secure Client) はほとんどのソフトウェアで動作しますが、両方のタイプのソフトウェアを正常に動作させるために追加のアクションが必要になる場合があります。

ZScaler Private Access(ZPA)は、企業に代わるVPNです。これまで、このソフトウェアはCisco

Umbrellaと競合しており、ZScalerは互換性ソリューションを共同で作成することができませんでした。

2022年1月の時点で、フィールドでソリューションが見つかりました。

ZPAの非互換性

問題

ZscalerはZPAを利用しています。ZPAはDNSプロキシとして機能し、Umbrella独自のDNS暗号化プロキシソフトウェアと競合します。DNSは解決に失敗する（ローカルDNSを含む）こともあれば、100.x.x.x ZScaler IPなどのまったく異なるIPに解決することもあります。

解決方法

シスコでは、[ZPAの前提条件](#)に基づいた、ZPA非互換性の回避策を確認しています。次のドメインをUmbrellaの内部ドメインリストに追加します。

- prod.zpath.net
- private.zscaler.com
- prod.zpath.vip（ベータ版）

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。